

高圧ガス関係事故集計
(令和4年1月末現在)

令和4年6月

**表 1 高圧ガス事故統計集計表
(令和4年1月末現在)**

1. 年別及び月別事故 (累計) ^{〔注1〕}

年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
1月	124	76	77	53	70	74	68	51	60	53	26
2月	94	62	57	64	61	68	54	58	43	54	0
3月	66	79	62	78	87	63	60	56	38	45	0
4月	60	67	68	80	139	59	61	67	45	47	0
5月	76	64	67	61	81	70	65	61	45	63	0
6月	76	66	68	66	65	67	73	49	57	57	0
7月	114	66	59	70	78	88	174	68	49	63	0
8月	65	73	83	55	85	70	70	52	100	61	0
9月	70	61	54	50	64	56	65	58	48	61	0
10月	77	83	62	68	90	72	79	62	51	46	0
11月	76	76	70	56	69	69	59	62	60	59	0
12月	68	67	74	66	73	77	56	67	42	47	0
合計	966	840	801	767	962	833	884	711	638	656	26
対前年比 ^{〔注2〕}	▲ 11.4	▲ 13.0	▲ 4.6	▲ 4.2	25.4	▲ 13.4	6.1	▲ 19.6	▲ 10.3	2.8	▲ 96.0

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注2〕 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

**表 1-1 高圧ガス事故統計集計表【災害】
(令和4年1月末現在)**

1. 年別及び月別事故 (累計) ^{〔注1〕}

年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
1月	34	32	21	24	47	45	52	49	56	50	23
2月	43	31	32	29	37	44	38	55	40	51	0
3月	27	31	32	46	47	42	44	50	36	41	0
4月	33	27	36	47	48	39	53	60	38	45	0
5月	42	32	32	41	61	46	63	58	42	58	0
6月	42	35	35	47	43	52	71	47	53	52	0
7月	43	37	31	49	55	59	103	61	43	60	0
8月	40	43	45	43	52	52	65	52	94	56	0
9月	34	22	35	20	52	42	58	52	43	57	0
10月	37	43	28	39	60	55	70	51	50	45	0
11月	35	37	30	44	43	48	54	59	55	58	0
12月	27	25	34	37	46	53	51	62	39	43	0
合計	437	395	391	466	591	577	722	656	589	616	23
対前年比 ^{〔注2〕}	▲ 12.1	▲ 9.6	▲ 1.0	19.2	26.8	▲ 2.4	25.1	▲ 9.1	▲ 10.2	4.6	▲ 96.3

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【災害】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第1号に規定する場合をいう。

〔注2〕 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表 1-2 高圧ガス事故統計集計表【喪失・盗難】
(令和4年1月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) ^{〔注1〕}

年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
1月	90	44	56	29	23	29	16	2	4	3	3
2月	51	31	25	35	24	24	16	3	3	3	0
3月	39	48	30	32	40	21	16	6	2	4	0
4月	27	40	32	33	91	20	8	7	7	2	0
5月	34	32	35	20	20	24	2	3	3	5	0
6月	34	31	33	19	22	15	2	2	4	5	0
7月	71	29	28	21	23	29	71	7	6	3	0
8月	25	30	38	12	33	18	5	0	6	5	0
9月	36	39	19	30	12	14	7	6	5	4	0
10月	40	40	34	29	30	17	9	11	1	1	0
11月	41	39	40	12	26	21	5	3	5	1	0
12月	41	42	40	29	27	24	5	5	3	4	0
合計	529	445	410	301	371	256	162	55	49	40	3
対前年比 ^{〔注2〕}	▲ 10.8	▲ 15.9	▲ 7.9	▲ 26.6	23.3	▲ 31.0	▲ 36.7	▲ 66.0	▲ 10.9	▲ 18.4	▲ 92.5

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【喪失・盗難】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第2号に規定する場合をいう。

〔注2〕 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)

(令和4年1月末現在)

区分		年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
製 造 事 業 所	冷 凍		271	330	304	258	(27) 266	(13)
	コンビナート		44	88	77	99	(2) 109	(0)
	L P		12	33	37	23	(1) 16	(2)
	一 般		145	168	159	126	(13) 128	(4)
	計		472	619	577	506	(43) 519	(19)
移 動			19	22	28	16	(1) 22	(1)
消 費			321	191	70	72	(6) 91	(5)
そ の 他			21	52	36	44	(3) 24	(1)
合 計			833	884	711	638	(53) 656	(26)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-1 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【災害】

(令和4年1月末現在)

区分		年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
製 造 事 業 所	冷 凍		271	330	304	258	(27) 266	(13)
	コンビナート		44	88	77	99	(2) 109	(0)
	L P		11	28	37	23	(1) 16	(2)
	一 般		143	162	153	124	(13) 127	(4)
	計		469	608	571	504	(43) 518	(19)
移 動			18	20	26	15	(1) 22	(1)
消 費			73	74	44	55	(3) 60	(2)
そ の 他			17	20	15	15	(3) 16	(1)
合 計			577	722	656	589	(50) 616	(23)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和4年1月末現在)

区分		年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
製 造 事 業 所	冷 凍		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	コンビナート		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	L P		1	5	0	0	(0) 0	(0)
	一 般		2	6	6	2	(0) 1	(0)
	計		3	11	6	2	(0) 1	(0)
移 動			1	2	2	1	(0) 0	(0)
消 費			248	117	26	17	(3) 31	(3)
そ の 他			4	32	21	29	(0) 8	(0)
合 計			256	162	55	49	(3) 40	(3)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和4年1月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計	
令和4年	(0)	(0)	(2)	(2)	(4)	(0)	(1)	(2)	(1)	(0)	(8)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(2)	(0)	(1)	(11)	(2)	(14)	(26)
令和3年	(1) 25	(2) 25	(2) 36	(5) 86	(12) 109	(4) 23	(2) 20	(5) 47	(5) 35	(0) 17	(28) 251	(0) 0	(0) 11	(0) 2	(0) 13	(4) 66	(0) 4	(4) 70	(0) 7	(1) 9	(15) 205	(0) 15	(16) 236	(53) 656
令和2年	25	48	29	102	113	22	37	46	30	14	262	0	13	1	14	47	6	53	3	2	187	15	207	638
平成31年	25	27	35	87	158	13	35	48	36	10	300	3	7	2	12	58	9	67	13	13	201	18	245	711
平成30年	37	68	45	150	125	19	35	48	52	13	292	4	10	0	14	59	15	74	89	20	181	64	354	884
平成29年	29	23	43	95	113	29	30	56	41	8	277	0	8	3	11	38	3	41	23	19	162	205	409	833

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-1 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和4年1月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計	
令和4年	(0)	(0)	(2)	(2)	(4)	(0)	(1)	(2)	(1)	(0)	(8)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(2)	(0)	(1)	(10)	(0)	(11)	(23)
令和3年	(1) 25	(2) 25	(2) 36	(5) 86	(12) 109	(4) 23	(2) 20	(5) 47	(5) 35	(0) 17	(28) 251	(0) 0	(0) 11	(0) 2	(0) 13	(4) 66	(0) 4	(4) 70	(0) 5	(1) 9	(12) 182	(0) 0	(13) 196	(50) 616
令和2年	25	48	29	102	113	22	37	46	30	14	262	0	13	1	14	47	6	53	2	2	154	0	158	589
平成31年	25	27	35	87	158	13	35	48	36	10	300	3	7	2	12	58	9	67	3	13	174	0	190	656
平成30年	37	68	45	150	125	19	35	48	52	13	292	4	10	0	14	59	15	74	17	20	155	0	192	722
平成29年	29	23	43	95	113	29	30	56	41	8	277	0	8	3	11	38	3	41	3	19	131	0	153	577

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-2 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和4年1月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計	
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(2)	(3)	(3)
令和3年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 2	(0) 0	(3) 23	(0) 15	(3) 40	(3) 40
令和2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	33	15	49	49
平成31年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	27	18	55	55
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72	0	26	64	162	162
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	31	205	256	256

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)

(令和4年1月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	化学	化学	事業所			検査所						
令和4年	(0)	(0)	(1)	(13)	(0)	(0)	(5)	(19)					
令和3年	(0) 44	(0) 34	(2) 41	(27) 266	(0) 0	(0) 0	(14) 134	(43) 519					
令和2年	30	24	49	258	1	0	144	506					
平成31年	37	22	31	304	3	0	180	577					
平成30年	39	32	43	330	24	1	150	619					
平成29年	22	12	34	271	9	1	123	472					

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-1 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【災害】

(令和4年1月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	化学	化学	事業所			検査所						
令和4年	(0)	(0)	(1)	(13)	(0)	(0)	(5)	(19)					
令和3年	(0) 44	(0) 34	(2) 41	(27) 266	(0) 0	(0) 0	(14) 133	(43) 518					
令和2年	30	24	49	258	1	0	142	504					
平成31年	37	22	31	304	2	0	175	571					
平成30年	39	32	43	330	17	1	146	608					
平成29年	22	12	34	271	9	1	120	469					

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-2 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和4年1月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	化学	化学	事業所			検査所						
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)				(0)	
令和3年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 1					
令和2年	0	0	0	0	0	0	2	2					
平成31年	0	0	0	0	1	0	5	6					
平成30年	0	0	0	0	7	0	4	11					
平成29年	0	0	0	0	0	0	3	3					

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和4年1月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和4年	(0)	(0)	(2)	(2)	(4)	(0)	(1)	(2)	(1)	(0)	(8)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(2)	(0)	(0)	(7)	(0)	(7)	(19)																								
令和3年	(1)	25	(2)	24	(2)	34	(5)	83	(12)	109	(4)	22	(2)	15	(4)	41	(5)	35	(0)	2	(27)	224	(0)	0	(0)	8	(0)	2	(0)	10	(1)	39	(0)	0	(1)	39	(0)	5	(0)	0	(10)	158	(0)	0	(10)	163	(43)	519
令和2年	25	47	26	98	108	22	29	43	28	2	232	0	8	1	9	30	4	34	2	0	131	0	133	506																								
平成31年	24	27	34	85	156	13	31	44	36	1	281	3	5	2	10	39	4	43	4	2	147	5	158	577																								
平成30年	36	67	45	148	122	19	25	41	51	3	261	3	7	0	10	41	3	44	17	1	138	0	156	619																								
平成29年	28	22	41	91	112	25	25	48	39	3	252	0	6	3	9	21	0	21	1	2	94	2	99	472																								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-1 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和4年1月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和4年	(0)	(0)	(2)	(2)	(4)	(0)	(1)	(2)	(1)	(0)	(8)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(2)	(0)	(0)	(7)	(0)	(7)	(19)																								
令和3年	(1)	25	(2)	24	(2)	34	(5)	83	(12)	109	(4)	22	(2)	15	(4)	41	(5)	35	(0)	2	(27)	224	(0)	0	(0)	8	(0)	2	(0)	10	(1)	39	(0)	0	(1)	39	(0)	5	(0)	0	(10)	157	(0)	0	(10)	162	(43)	518
令和2年	25	47	26	98	108	22	29	43	28	2	232	0	8	1	9	30	4	34	2	0	129	0	131	504																								
平成31年	24	27	34	85	156	13	31	44	36	1	281	3	5	2	10	39	4	43	3	2	147	0	152	571																								
平成30年	36	67	45	148	122	19	25	41	51	3	261	3	7	0	10	41	3	44	11	1	133	0	145	608																								
平成29年	28	22	41	91	112	25	25	48	39	3	252	0	6	3	9	21	0	21	1	2	93	0	96	469																								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-2 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和4年1月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																			
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																		
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)																		
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1
令和2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2																		
平成31年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	6	6																		
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	5	0	11	11																		
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	3																		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)

(令和4年1月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他の ガス	合計
令和4年	(1)	(0)	(0)	(1)
令和3年	(1) 11	(0) 0	(0) 11	(1) 22
令和2年	6	0	10	16
平成31年	13	1	14	28
平成30年	8	4	10	22
平成29年	7	1	11	19

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-1 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】

(令和4年1月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他の ガス	合計
令和4年	(1)	(0)	(0)	(1)
令和3年	(1) 11	(0) 0	(0) 11	(1) 22
令和2年	6	0	9	15
平成31年	13	1	12	26
平成30年	8	2	10	20
平成29年	6	1	11	18

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-2 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和4年1月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他の ガス	合計
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)
令和3年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
令和2年	0	0	1	1
平成31年	0	0	2	2
平成30年	0	2	0	2
平成29年	1	0	0	1

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）

(令和4年1月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計														
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計															
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(1)														
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	4	(0)	6	(0)	0	(0)	1	(0)	3	(0)	0	(0)	3	(0)	0	(1)	9	(0)	3	(0)	0	(1)	12	(1)	22
令和2年	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6	8	0	1	0	1	1	0	1	0	2	4	0	6	16													
平成31年	0	0	1	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	4	1	5	0	6	10	1	17	28														
平成30年	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	3	1	4	0	8	4	0	12	22														
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	6	0	12	19														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-1 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

(令和4年1月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計														
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計															
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(1)														
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	4	(0)	6	(0)	0	(0)	1	(0)	3	(0)	0	(0)	3	(0)	0	(1)	9	(0)	3	(0)	0	(1)	12	(1)	22
令和2年	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6	8	0	1	0	1	1	0	1	0	2	3	0	5	15													
平成31年	0	0	1	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	4	1	5	0	6	9	0	15	26														
平成30年	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	3	1	4	0	8	2	0	10	20														
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	5	0	11	18														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-2 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

(令和4年1月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計										
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計											
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)									
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0
令和2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1									
平成31年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2										
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2										
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1										

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 8 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)

(令和4年1月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和4年	(3)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(5)
令和3年	(0) 26	(1) 12	(0) 2	(2) 18	(1) 1	(2) 32	(6) 91
令和2年	22	15	1	7	1	26	72
平成31年	18	31	0	6	0	15	70
平成30年	20	109	1	17	1	43	191
平成29年	28	258	1	12	0	22	321

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表 8-1 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【災害】

(令和4年1月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和4年	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(2)
令和3年	(0) 17	(0) 8	(0) 2	(1) 10	(1) 1	(1) 22	(3) 60
令和2年	18	9	1	6	1	20	55
平成31年	10	21	0	3	0	10	44
平成30年	11	33	1	9	1	19	74
平成29年	13	40	1	4	0	15	73

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガスによる災害の場合は、アセチレンによる災害としている。

表 8-2 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【喪失・盗難】

(令和4年1月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和4年	(2)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)
令和3年	(0) 9	(1) 4	(0) 0	(1) 8	(0) 0	(1) 10	(3) 31
令和2年	4	6	0	1	0	6	17
平成31年	8	10	0	3	0	5	26
平成30年	9	76	0	8	0	24	117
平成29年	15	218	0	8	0	7	248

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表9 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）

(令和4年1月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																								
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																									
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(2)	(5)	(5)																								
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	4	(1)	6	(0)	0	(0)	8	(1)	18	(0)	0	(0)	2	(0)	0	(0)	2	(2)	19	(0)	2	(2)	21	(0)	1	(0)	0	(2)	32	(1)	16	(3)	49	(6)	91
令和2年	0	1	2	3	5	0	5	3	2	3	18	0	4	0	4	14	1	15	0	0	29	3	32	72																								
平成31年	0	0	0	0	1	0	2	3	0	3	9	0	1	0	1	10	3	13	7	4	28	8	47	70																								
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	50	11	32	57	150	191																								
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	22	11	52	202	287	321																								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-1 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

(令和4年1月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																						
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																							
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(2)	(2)																						
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	4	(1)	6	(0)	0	(0)	8	(1)	18	(0)	0	(0)	2	(0)	0	(0)	2	(2)	19	(0)	2	(2)	21	(0)	0	(0)	18	(0)	0	(0)	18	(3)	60
令和2年	0	1	2	3	5	0	5	3	2	3	18	0	4	0	4	14	1	15	0	0	15	0	15	55																						
平成31年	0	0	0	0	1	0	2	3	0	3	9	0	1	0	1	10	3	13	0	4	17	0	21	44																						
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	5	11	17	0	33	74																						
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	2	11	26	0	39	73																						

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-2 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

(令和4年1月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計								
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計									
令和4年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(2)	(3)	(3)								
令和3年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(2)	14	(1)	16	(3)	31	(3)	31
令和2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	3	17	17								
平成31年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	11	8	26	26								
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	0	15	57	117	117								
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	26	202	248	248								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)

(令和4年1月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和4年	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)
令和3年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(3) 24	(3) 24
令和2年	0	0	2	42	44
平成31年	0	0	1	35	36
平成30年	0	3	0	49	52
平成29年	0	3	1	17	21

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-1 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【災害】

(令和4年1月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和4年	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)
令和3年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(3) 16	(3) 16
令和2年	0	0	2	13	15
平成31年	0	0	1	14	15
平成30年	0	3	0	17	20
平成29年	0	3	1	13	17

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-2 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和4年1月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和4年		(0)		(0)	(0)
令和3年		(0) 0		(0) 8	(0) 8
令和2年		0		29	29
平成31年		0		21	21
平成30年		0		32	32
平成29年		0		4	4

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11 現象別区分による分析(最近6年間)

(令和4年1月末現在)

年 現象	平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年			令和4年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	4	0	4	6	0	4	6	0	6	4	0	3	(0) 7	(0) 1	(0) 4	(1)	(0)	(0)
火 災	5	0	4	13	0	4	21	1	9	18	0	9	(1) 17	(0) 0	(1) 5	(2)	(0)	(0)
噴出漏洩	551	1	34	670	0	44	570	1	36	520	1	34	(48) 551	(2) 6	(1) 46	(17)	(0)	(1)
破裂・破壊	10	0	2	17	0	2	39	0	4	32	1	5	(0) 29	(0) 0	(0) 6	(2)	(0)	(0)
そ の 他	263	0	2	178	0	12	75	0	7	64	1	2	(4) 52	(0) 0	(0) 1	(4)	(0)	(0)
合 計	833	1	46	884	0	66	711	2	62	638	3	53	(53) 656	(2) 7	(2) 62	(26)	(0)	(1)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-1 現象別区分による分析(最近6年間)【災害】

(令和4年1月末現在)

年 現象	平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年			令和4年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	4	0	4	6	0	4	6	0	6	4	0	3	(0) 7	(0) 1	(0) 4	(1)	(0)	(0)
火 災	5	0	4	13	0	4	21	1	9	18	0	9	(1) 17	(0) 0	(1) 5	(2)	(0)	(0)
噴出漏洩	551	1	34	670	0	44	570	1	36	520	1	34	(48) 551	(2) 6	(1) 46	(17)	(0)	(1)
破裂・破壊	10	0	2	17	0	2	39	0	4	32	1	5	(0) 29	(0) 0	(0) 6	(2)	(0)	(0)
そ の 他	7	0	2	16	0	12	20	0	7	15	1	2	(1) 12	(0) 0	(0) 1	(1)	(0)	(0)
合 計	577	1	46	722	0	66	656	2	62	589	3	53	(50) 616	(2) 7	(2) 62	(23)	(0)	(1)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-2 現象別区分による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和4年1月末現在)

年 現象	平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年			令和4年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発																		
火 災																		
噴出漏洩																		
破裂・破壊																		
そ の 他	256	0	0	162	0	0	55	0	0	49	0	0	(3) 40	(0) 0	(0) 0	(3)	(0)	(0)
合 計	256	0	0	162	0	0	55	0	0	49	0	0	(3) 40	(0) 0	(0) 0	(3)	(0)	(0)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表11 現象別区分による分析（最近6年間）

(令和4年1月末現在)

年 現象	平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年			令和4年			
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	
爆 発	4	0	4	6	0	4	6	0	6	4	0	3	(0) 7	(0) 1	(0) 4	(1)	(0)	(0)	
火 災	5	0	4	13	0	4	21	1	9	18	0	9	(1) 17	(0) 0	(1) 5	(2)	(0)	(0)	
漏 え い	漏えい①	278	0	4	349	0	13	354	0	15	346	1	19	(28) 325	(0) 0	(0) 4	(9)	(0)	(1)
	漏えい②	165	0	10	211	0	11	130	0	7	127	0	8	(15) 122	(2) 2	(1) 9	(4)	(0)	(0)
	漏えい③	108	1	20	110	0	20	86	1	14	47	0	7	(5) 104	(0) 4	(0) 33	(4)	(0)	(0)
計	551	1	34	670	0	44	570	1	36	520	1	34	(48) 551	(2) 6	(1) 46	(17)	(0)	(1)	
破裂・破壊	10	0	2	17	0	2	39	0	4	32	1	5	(0) 29	(0) 0	(0) 6	(2)	(0)	(0)	
その他	263	0	2	178	0	12	75	0	7	64	1	2	(4) 52	(0) 0	(0) 1	(4)	(0)	(0)	
合 計	833	1	46	884	0	66	711	2	62	638	3	53	(53) 656	(2) 7	(2) 62	(26)	(0)	(1)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

別表11-1 現象別区分による分析（最近6年間）【災害】

(令和4年1月末現在)

年 現象	平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年			令和4年			
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	
爆 発	4	0	4	6	0	4	6	0	6	4	0	3	(0) 7	(0) 1	(0) 4	(1)	(0)	(0)	
火 災	5	0	4	13	0	4	21	1	9	18	0	9	(1) 17	(0) 0	(1) 5	(2)	(0)	(0)	
漏 え い	漏えい①	278	0	4	349	0	13	354	0	15	346	1	19	(28) 325	(0) 0	(0) 4	(9)	(0)	(1)
	漏えい②	165	0	10	211	0	11	130	0	7	127	0	8	(15) 122	(2) 2	(1) 9	(4)	(0)	(0)
	漏えい③	108	1	20	110	0	20	86	1	14	47	0	7	(5) 104	(0) 4	(0) 33	(4)	(0)	(0)
計	551	1	34	670	0	44	570	1	36	520	1	34	(48) 551	(2) 6	(1) 46	(17)	(0)	(1)	
破裂・破壊	10	0	2	17	0	2	39	0	4	32	1	5	(0) 29	(0) 0	(0) 6	(2)	(0)	(0)	
その他	7	0	2	16	0	12	20	0	7	15	1	2	(1) 12	(0) 0	(0) 1	(1)	(0)	(0)	
合 計	577	1	46	722	0	66	656	2	62	589	3	53	(50) 616	(2) 7	(2) 62	(23)	(0)	(1)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

表12 人的被害の推移(最近6年間)

(令和4年1月末現在)

区分 年	人身事 故件数	死 亡 (名)	重 傷 (名)	軽 傷 (名)	死傷者 合 計
令和4年	(1)	(0)	(0)	(1)	(1)
令和3年	(2) 36	(2) 7	(1) 13	(1) 49	(4) 69
令和2年	38	3	14	39	56
平成31年	44	2	13	49	64
平成30年	45	0	11	55	66
平成29年	37	1	9	37	47

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13 事故等級別事故発生件数(最近6年間)
(令和4年1月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和4年	(0)		(0)		(26)		(26)	
令和3年	(0)	0	(2)	16	(51)	640	(53)	656
令和2年	0		34		604		638	
平成31年	0		23		688		711	
平成30年	0		23		861		884	
平成29年	0		19		814		833	

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-1 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【災害】
(令和4年1月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和4年	(0)		(0)		(23)		(23)	
令和3年	(0)	0	(2)	16	(48)	600	(50)	616
令和2年	0		34		555		589	
平成31年	0		23		633		656	
平成30年	0		23		699		722	
平成29年	0		19		558		577	

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-2 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【喪失・盗難】
(令和4年1月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和4年	(0)		(0)		(3)		(3)	
令和3年	(0)	0	(0)	0	(3)	40	(3)	40
令和2年	0		0		49		49	
平成31年	0		0		55		55	
平成30年	0		0		162		162	
平成29年	0		0		256		256	

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13 事故等級別事故発生件数

(令和4年1月末現在)

年 \ 級	A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和4年	(0)	(0)	(0)		(8)	(18)	(26)
令和3年	(0) 0	(1) 4	(1) 12		(7) 97	(44) 543	(53) 656
令和2年	0	3	31		90	514	638
平成31年	0	3	20		116	572	711
平成30年	0	2	21		119	742	884
平成29年	0	2	17		105	709	833

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故 = C 1 級事故 + C 2 級事故

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13-1 事故等級別事故発生件数【災害】

(令和4年1月末現在)

年 \ 級	A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和4年	(0)	(0)	(0)		(8)	(15)	(23)
令和3年	(0) 0	(1) 4	(1) 12		(7) 97	(41) 503	(50) 616
令和2年	0	3	31		90	465	589
平成31年	0	3	20		116	517	656
平成30年	0	2	21		119	580	722
平成29年	0	2	17		105	453	577

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故 = C 1 級事故 + C 2 級事故

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。